



とよなか未来トーク開催

中学生が行政の仕事を体験し市職員と意見交換

豊中市は、昨年11月に「国際こども平和賞」を受賞された本市出身の川崎レナさんと企画した「とよなか未来トーク」を8月14日（月）に開催します。

市内の中学生に行政の仕事に対する興味関心を持ってもらうことを目的に、市役所の各職場での仕事体験と市職員との交流や意見交換を行います。当日は川崎さんにファシリテーターを務めていただきます。

「とよなか未来トーク」の概要

【日時】8月14日（月）9時～17時

【内容】市役所職場での仕事体験と市職員との交流会

市役所職場での仕事体験 10時～

（職場：魅力文化創造課、読書振興課、消防指令センターほか）

市職員との交流会 14時～

（会場：市役所第一庁舎2階大会議室）

【参加者】市内中学生16人

【ファシリテーター】川崎レナさん



（プロフィール）豊中市出身。令和2年、14歳で国際的NGOの日本支部「アース・ガールズ・ジャパン」を立ち上げる。令和4年11月にオランダに本拠を置く児童権利擁護団体「キッズライツ財団」が、世界46カ国175人以上の候補の中から「国際子ども平和賞」受賞者に選出。令和5年5月に豊中市教育表彰の特別表彰を受ける。

【取材】取材を希望する場合は、8月10日（木）17時までに青少年交流文化館いぶきまで電話で申し込みをしてください。

【報道機関からの問い合わせ先】

教育委員会事務局 青少年交流文化館いぶき
担当：久住・津川 TEL:06-6866-3030
E-mail: seishounen@city.toyonaka.osaka.jp